



新宿区立福祉作業所の戸山図書館見学会

知的障害者を読書に誘う 合理的配慮の実際

読書の楽しみを 知的障害のある人たちと 分かち合いませんか

日時

7月17日(月/祝)
13:00 ~ 16:30

参加費無料

定員

会場30名 / Web受講50名

申込開始日

6月13日(火)より受付開始

会場

戸山生涯学習館2階 学習室C

(新宿区戸山2-11)

またはWeb受講 (zoom)

講師

藤澤和子先生

(びわこ学院大学教育福祉学部教授)

打浪文字先生

(立正大学社会福祉学部准教授)

内容

- I) 講座_知的障害者が求める資料と環境的配慮
~誰もが読書を楽しむことができる基礎的準備を考える~
- II) 発表_LLブックとマルチメディアDAISY
~資料の紹介と編集者の思い~
- III) 講座_読書支援者の役割と心得
~知的障害のある人と一緒に読書を楽しむために~

2019年6月に通称「読書バリアフリー法」が施行したことに伴い、2020年に読書バリアフリー基本計画が策定されました。また子どもの読書活動推進法第2条では、子どもが読書をする大切さが訴えられています。特に障害がある子どもたちは、日常生活の中に制限があることも多く、読書は様々な経験を補う上でも有効な手段だと言われています。

そこで障害がある子どもの中でも、最も人数が多い知的障害への読書支援は、これまで以上に積極的に行う必要があるのではないのでしょうか。また、学校卒業後の余暇活動としても読書は有用であり、知的障害がある人々が読書に親しみ、より豊かな人生を送るために、読書支援方法と有効な媒体について学ぶ機会として実施します。

主催 新宿区立戸山図書館(株式会社図書館流通センター)

共催 全国音訳ボランティアネットワーク

協力 株式会社樹村房 公益財団法人伊藤忠記念財団

7月17日(月/祝)の進行予定

時間	内容
13:00～ 13:05	開講式 (開場 12:30)
13:05～ 14:05	I) 知的障害者が求める資料と環境的配慮 ～誰もが読書を楽しむことができる基礎的準備を考える～ びわこ学院大学教育福祉学部 教授 藤澤 和子先生
14:15～ 15:00	II) LLブックとマルチメディアDAISY ～資料の紹介と編集者の思い～ (株)樹村房 安田 愛氏 (公財)伊藤忠記念財団 中村信行氏
15:10～ 16:10	III) 読書支援者の役割と心得 ～知的障害のある人と一緒に読書を楽しむために～ 立正大学社会福祉学部 准教授 打浪 文子先生
16:10～ 16:30	閉講式

申込み方法

①会場参加を希望される場合

戸山図書館カウンターまたはお電話 (☎03-3207-1191) で受付します

②Web受講を希望される場合

二次元コードよりグーグルフォームに進み必要事項を入力してください。

(URL:<https://forms.gle/JKXtUXHashDNC8876>)

